

I DXの背景

社会全体で ICT 化が加速化し、行政分野においても各サービスのオンライン化やホームページ、SNS 等の様々な手段による情報発信など、デジタル技術を活用して住民の利便性の向上を図る取組が進んでいる。

また、議会においてもオンラインによる一般質問や委員会開催を可能とするデジタル化の動きとともに、府内の多くの自治体で議会運営の効率化等に関わってデジタル整備が行われてきている。

地方分権の進展や人口減少、少子高齢化により、これまでにない新たな課題への対応など、議会に求められる役割がこれまで以上に期待される中、議会運営の効率化・迅速化はもとより、より多くの市民とコミュニケーションを深め、市政へ民意をより一層反映させていくなどのため、議会のデジタル化、更にはデジタルトランスフォーメーション化(DX化)が必要となっている。

令和4年12月には、宮津市DX推進計画が策定され、その取組が進められる中で、当該計画と整合を図りながら、宮津市議会としても議会運営に係るデジタル化・DX化を推進するため、令和6年6月に宮津市議会DX推進計画を策定した。今般、その計画の終期を迎えることから、次期計画として宮津市議会DX推進計画(Ver2.0)を策定するものである。

II 議会運営に係るDX推進の目的

議会運営において、デジタル技術を活用することで、効率的な議会運営を通じて、議会機能の最大限の発揮と市民に開かれた市議会の実現を図るとともに、危機管理の観点から災害等緊急時においても議会機能を維持・確保できる環境づくりを進め、業務改革(BRP)を起点として、議会改革を推進することを目的とする。

III 議会運営に係るDX推進の期間

宮津市DX推進計画の計画期間に合わせて、令和8年度から令和12年度までの5年間とする。ただし、社会環境の変化やデジタル技術の目覚ましい進化があった場合は必要に応じて見直しを行うものとする。

IV 基本方針

【1 議会事務等の効率化】

デジタル基盤の整備により、議会事務はもとより、執行サイドの議会関連事務も合わせ全庁に関わる事務の効率化・省力化を図りながら、業務改革や行政活動の新たな価値・創造につなげることを目指します。

【2 議会運営の充実による議会機能の向上】

デジタル技術を活用して議会運営の効率化やオンライン化により、最良の意思決定を行う機関として議会運営の充実を図り、議会の重要機能である審議・審査及び期待される政策立案等の機能向上を目指します。

【3 議会活動の透明性の向上と住民参画の促進】

デジタル技術を活用して議会活動情報の発信を強化し、議会活動の見える化を通じて市民・議会の双方向のコミュニケーションの充実を図り、多様な民意を市政に反映させるため議会への住民参画の促進を目指します。

【4 災害時等緊急時の議会機能等の発揮】

気候変動等による自然災害の激甚化・頻発化や感染症等に係るリスクヘッジなど、会議のオンライン開催ができる環境を整え、災害等の緊急時における議会機能を維持するとともに、各議員において地域の被災状況等の把握に努め、市災害対策本部が行う情報の収集や周知に協力し、災害緊急時においても議会機能及び議員活動を最大限に発揮することを目指します。

別紙

● 議会運営に係るDX推進の取組内容

1 議会事務等の効率化

- (1) 会議資料、各種通知文書等の電子化によるペーパーレスの推進
- (2) グループウェア、スケジュール管理システムの導入による情報の一元化と合理化
- (3) AI 会議録作成支援システムによる法定事務等の合理化とデータの活用推進
- (4) AI の業務利用推進

2 議会運営の充実による議会機能の向上

- (1) システム・タブレット端末の導入によるデジタル化議会運営の推進
- (2) 議場及び委員会室等の環境の整備
- (3) オンライン会議の推進
- (4) 議案審議・政策立案等の強化充実

3 議会活動の透明性の向上と住民参画の促進

- (1) ライブ議会中継及び録画配信等の充実
- (2) 見える化の推進及び広聴機能の充実

4 災害時等緊急時の議会機能等の発揮

- (1) 議会機能の維持
- (2) 災害等情報の共有・活用

※取組にあたっての執行部との連携

議会DX推進の効果を達成するためには、議会だけでなく執行部との連携が必要である。議会と執行部双方が努力し、議会・行政の効率的な運営を目指し、市民サービスの向上につながる市民目線の行政改革に取り組むものとする。

《具体の行動目標》

1 議会事務の効率化

取組内容	行動目標（概要）
(1) 会議資料、各種通知文書の電子化によるペーパーレスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 本会議出席簿の電子化 ② 会議資料等ペーパーレスの推進 ③ 議会運営事務の電子決裁（議長・委員長）の推進 ④ 議会事務の完全ペーパーレス化の推進
(2) グループウェア、スケジュール管理システムの導入による情報の一元化と合理化	<ul style="list-style-type: none"> ① 議会各種様式、先例集、執行部作成の各種計画書等資料の共有化 ② 効率的なグループウェア、スケジュール管理の検討
(3) AI 会議録作成支援システムによる法定事務等の合理化とデータの活用推進	<ul style="list-style-type: none"> ① AI 会議録作成支援システムの運用による委員会会議記録作成の効率化 ② 委員会会議記録のデータベース化（庁内システムへの登録、議員用文書管理システムへの登録、検索システムの搭載）
(4) AI の業務利用推進	<ul style="list-style-type: none"> ① 文書作成における AI 活用・効率化（委員長報告、視察報告、議長挨拶等） ② 情報収集等における AI 活用・効率化

2 議会運営の充実による議会機能の向上

取組内容	行動目標（概要）
(1) システム・タブレット端末の導入によるデジタル化議会運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① ペーパーレス文書管理（資料共有）システムの執行部との共同運用の推進 ② 議員公用タブレットの導入 ③ 請願等オンライン議会提出の実施 ④ 電子採決システムの導入 ⑤ 聴覚障害者や高齢者に配慮した字幕付映像配信（自動文字お越し）システムの導入
(2) 議場及び委員会室等の環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ① 議場・委員会室 AV（オーディオビジュアル）システムの整備 ② 登退庁表示システムの整備 ③ 傍聴席に配慮した議案資料等の見える化（議場側面に大型テレビモニター設置）
(3) オンライン会議の推進	<ul style="list-style-type: none"> ① オンライン会議導入による効率化やメリットの検討（危機管理対応、働き方改革） ② オンライン会議開催のルールづくり ③ オンライン出席に係る規程整備（委員会条例・会議規則改正）とオンライン会議の実現 ④ 行政視察に係るオンライン対応の実現

(4) 議案審議・政策立案等の強化充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 議案審査の運営改善見直し ② 所管事務調査の充実改善による政策提言強化 ③ 議会、議員活動の検証改善の仕組み構築・実践
---------------------	---

3 議会活動の透明性の向上と住民参画の促進

取組内容	行動目標（概要）
(1) ライブ議会中継及び録画配信等の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 傍聴可能な会議の全中継（本会議・委員会・全員協議会） ② 傍聴席に配慮した議案資料等の見える化（議場側面に大型テレビモニター設置）【再掲】 ③ 聴覚障害者や高齢者に配慮した字幕付映像配信（自動文字お越し）システムの導入【再掲】
(2) 見える化の推進及び広聴機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ① オンライン懇談会の実施検討（市民参画の機会創出） ② オンライン議会モニター制度の実施 ③ オンラインアンケートを活用した広聴の充実 ④ 求められる議会即時情報の発信の強化（議事日程・進行状況、採決結果など） ⑤ 個人情報取扱い等の情報セキュリティの強化 ⑥ オンラインによる主権者教育の実施（小中学校生との交流、出前講座など）

4 災害時等緊急時の議会機能等の発揮

取組内容	行動目標（概要）
(1) 議会機能の維持	<ul style="list-style-type: none"> ① 災害時等緊急時を想定した委員会・全員協議会のオンライン会議の実現(再掲)
(2) 災害等情報の共有・活用	<ul style="list-style-type: none"> ① 災害時等緊急時の災害対策本部共有情報の議員への迅速な発信と共有 ② 議員が把握した各地域の被災情報等の災害対策本部への提供

議会運営に係るDX推進のスケジュール

		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
1 議会事務等の効率化		⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③
(1) 会議資料、各種通知文書等の電子化によるペーパーレスの推進	本会議出席簿の電子化	準備検討		導入・実施		
	会議資料等のペーパーレスの推進	実施（更に推進）				
	議会運営事務の電子決裁（議長・委員長）の推進	準備検討		導入・実施		
	議会事務の完全ペーパーレス化の推進	実施（更に推進）				
(2) グループウェア、スケジュール管理システムの導入による情報の一元化と合理化	議会各種様式、先例集、執行部作成の各種計画書等資料の共有化	実施（更に推進）				
	効率的なグループウェア、スケジュール管理の検討	準備検討		導入・実施		
(3) AI会議録作成支援システムによる法定事務等の合理化とデータの活用推進	AI会議録作成支援システムの利用による委員会会議記録作成の効率化	実施（更に推進）				
	② 委員会会議記録のデータベース化（庁内システムへの登録、議員用文書管理システムへの登録）	準備・検討	実施			
	② 委員会会議記録のデータベース化（検索システムの搭載）	準備・検討		導入		
(4) AIの業務利用推進	文書作成におけるAI活用・効率化（委員長報告、視察報告、議長挨拶等）	実施（更に利活用）				
	② 情報収集等におけるAI活用・効率化	実施（更に利活用）				
2 議会運営の充実による議会機能の向上		⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③
(1) システム・タブレット端末の導入によるデジタル化議会運営の推進	ペーパーレス文書管理（資料共有）システムの執行部との共同運用の推進	実施				
	議員公用タブレットの導入	導入				
	請願等オンライン議会提出の実施	研究・検討		導入		
	電子採決システムの導入					
(2) 議場及び委員会室等の環境の整備	聴覚障害者や高齢者に配慮した字幕付映像配信（自動文字お越し）システムの導入					
	議場・委員会室AV（オーディオビジュアル）システムの整備	研究・検討（庁舎整備に合わせて）		導入		
	登退庁表示システムの整備					
(3) オンライン会議の推進	傍聴席に配慮した議案資料等の見える化（議場側面に大型テレビモニター設置）					
	オンライン会議導入による効率化やメリットの検討	検討				
	オンライン会議開催のルールづくり	策定				
	オンライン出席に係る規程整備とオンライン会議の実現	整備	実施			
(4) 議案審議・政策立案等の強化充実	行政視察に係るオンライン対応の実現	実施				
	議案審査の運営改善見直し	検討	実施			
	所管事務調査の充実改善による政策提言強化	検討		実施		
	議会、議員活動の検証改善の仕組み構築・実践	検討	実施			

議会運営に係るDX推進のスケジュール

		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
3 議会活動の透明性の向上と住民参画の促進		⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③
(1) ライブ議会中継及び録画配信等の充実	傍聴可能な会議の全中継（本会議・委員会・全員協議会）	研究・検討			導入	
(2) 見える化の推進及び広聴機能の充実	オンライン懇談会の実施検討	検討	実施			
	オンライン議会モニター制度の実施	研究・検討			実施	
	オンラインアンケートを活用した広聴の充実	検討	実施			
	求められる議会即時情報の発信の強化（議事日程・進行状況、採決結果など）	実施（発信内容の強化）				
	個人情報取扱い等の情報セキュリティの強化	実施				
	オンラインによる主権者教育の実施（小中学校生との交流、出前講座など）	検討	実施			
4 災害時等緊急時の議会機能等の発揮		⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③	⑥ ⑨ ⑫ ③
(1) 議会機能の維持	災害時等緊急時を想定した委員会・全員協議会のオンライン会議の実現（再掲）	検討	導入			
(2) 災害等情報の共有・活用	災害時等緊急時の災害対策本部共有情報の議員への迅速な発信と共有	実施				
	議員が把握した各地域の被災情報等の災害対策本部への提供	実施				

※各取組は、調査検討の結果、実施・導入しない場合もある。

宮津市議会DX推進計画 2.0

～ 議会のデジタル化で市民・学校・市執行部など 議会に関わる全てがメリットの享受を ～

